中1 社会 歴史 中世 一問一答（20問）　版Lの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 御家人が、戦いが起これば命がけで戦い、将軍に忠誠をつくすことを何というか	奉公
(2) 1221年に、朝廷の力を取りもどそうとして幕府をたおす兵をあげた上皇はだれか	後鳥羽上皇 （後鳥羽天皇・後鳥羽院 でも正解）
(3) 武士の慣習をもとに、裁判の基準として定められた、最初の武家法を何というか	御成敗式目 （貞永式目 でも正解）
(4) 平氏をほろぼしたあと、鎌倉に幕府を開き、のちに征夷大将軍に任じられた人物はだれか	源頼朝
(5) 鎌倉幕府を開いた将軍の妻で、夫の死後に幕府を支え、「尼将軍」とよばれた人物はだれか	北条政子
(6) 法然が開いた、「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えれば極楽浄土に生まれ変われると説いた仏教を何というか	浄土宗
(7) 元からの服属の要求をこばみ、元寇のときに鎌倉幕府を指導した人物はだれか	北条時宗
(8) 快慶らとともに、東大寺南大門の金剛力士像をつくった仏師はだれか	運慶
(9) 平氏の栄えとほろびを描き、琵琶法師によって語り伝えられた軍記物を何というか	平家物語
(10) 鎌倉幕府がほろんだあと、後醍醐天皇が始めた天皇中心の政治を何というか	建武の新政 （建武の親政 でも正解）
(11) 足利義満が始めた明との貿易で、正式な貿易船に勘合という証明書を持たせたものを何というか	勘合貿易 （日明貿易 でも正解）
(12) 室町時代に、国内の武士を家来にして、国を自分の領地のように支配するようになった守護を何というか	守護大名
(13) 琉球王国が行った、日本や中国、東南アジアの国々の産物を仕入れて別の国に売る貿易を何というか	中継貿易
(14) 室町時代に、農民などが団結して、借金の帳消し（徳政）を求めて金貸しをおそった行動を何というか	土一揆 （徳政一揆 でも正解）
(15) 1467年に、将軍のあとつぎ問題などをめぐって有力な大名が対立し、京都を中心に11年間続いた戦乱を何というか	応仁の乱
(16) 15世紀後半からの戦乱の中で、実力で領国を支配し、独自の法などで治めた大名を何というか	戦国大名
(17) 室町時代に、品物を預かってお金を貸した、質屋のような金融業者を何というか	土倉
(18) 墨の濃い・うすいだけで自然などを表した絵を何というか	水墨画 （墨絵 でも正解）
(19) 観阿弥・世阿弥の親子が大成した、歌や舞を中心とした劇を何というか	能 （能楽 でも正解）
(20) 和歌の上の句と下の句を、何人かで次々によみつないでいく文芸を何というか	連歌